

令和4年 野木町成人式

1月9日(日)、エニスホールにおいて野木町成人式が開催されました。

当日は新成人182名が出席し、夢や希望を胸に新たな門出を迎え、成人としての大きな一歩を踏み出しました。会場のあちこちで、旧友や恩師の方との再会を喜び、思い出話に花が咲く姿や、笑顔で記念撮影する姿が見られました。





成人式実行委員会の皆さん

「二十歳の誓い」



新成人代表 松本 真夏

私たちは今年度をもって20歳となり、社会では成人・大人として扱われるようになります。大人になる、とはどういうことなのでしょう。自分の言動に責任を持つこと、社会に貢献すること、自立すること。あげ始めればきりがなく、そして同時に「大人になる」ということは実はとても曖昧なことではないかと思えます。

変わりゆく環境の中で私たちは確実に成長し、一步一步それぞれの夢へと近づいています。楽しいこと、大変なこと、嬉しいこと、つらいこと。たくさんのこととを乗り越えてきました。そしてこれからも色々な試練が降り掛かります。

その中で忘れてはならないことは、周りの方への感謝や思いやりです。そして、これまでいただいていた皆さんの愛を今度は私たちが与えていく番だと思えます。家族、友人、先生、地域の方々。たくさんの方の愛情を受けて私たちはここまで育つことができました。その感謝は忘れないでいたいです。

(新成人代表あいさつより抜粋)